

がんばろう! 商店街

第2弾 事業募集のご案内

全国の商店街等※が実施する
イベント、オンライン活用事業、商材開発等に対して、
上限**440**万円まで国が支援

※商店街振興組合、事業協同組合、商工会議所、商工会、まちづくり会社、任意の商店街組織 等

がんばろう! 商店街事業とは?

3密対策等の感染拡大防止対策を徹底しながら、ウィズコロナの状況に対応していくため、イベント、オンライン活用事業、新たな商材開発や商店街プロモーション事業の実施など、「地元」の良さを再認識するとともに地域の価値を見直すきっかけとなる取組を支援し、地域の活性化につなげます。

募集概要

1 支援上限額・支援率	1者単独応募 440万円	(220万円以下の部分 支援率10/10) (220万円を超える部分 支援率 1/2)	例) 支援上限額440万円の場合 ※1者単独応募
	2者連携応募 880万円	(330万円以下の部分 支援率10/10) (330万円を超える部分 支援率 1/2)	
	3者連携応募 1,155万円	(550万円以下の部分 支援率10/10) (550万円を超える部分 支援率 1/2) (1円未満、切捨て/すべて税込)	

支援対象経費の総額が660万円以上の場合、支援上限額の440万円を支援

220万円 (支援率10/10) + 220万円 (支援率1/2)

2 対象経費

イベント等を実施するために必要な経費 ※プレミアム商品券、金券類、備品購入費、建物・土地購入費等は支援対象外です。



商品開発費



設備レンタル費



広告印刷費



地域産品
販売促進費



抗原検査キット
購入費



ホームページ
作成費

3 地方公共団体の支援

地域・商店街等での継続的な取組につなげていくため、
地方公共団体による支援(企画書に対する助言や広報等)が必須となります。

事業の流れ

イベントやります！参加しに来てね！



主な取組事例

「がんばろう！商店街事業 - 第1弾 -」の取組事例を紹介します。

地域の特徴を生かした住民参加型イベント

商店街を舞台に「はじめてのおつかい」

子どもたちに商店街のお店を巡ってもらうことで、魅力にあふれた商店や店主、地域名産の存在、商店街の人情味をアピール。



商店街オープンテラス事業

歩道の一部をテラスとして活用することにより、「3密」を回避しつつ、新しいコミュニケーションスペースを創出。



利用客とのつながりをつくるオンライン事業

オンラインまちゼミ

少人数もしくはオンラインで開催することで、お店や店主の人柄を知り、体験してもらうことで、商店街のファンづくりへつなげる。



オンライン商店街ツアー

お店を巡るツアーをオンライン上で実施し、普段とは違う角度で見てもらうことで、新しい商店街の魅力を発信。



地域の魅力を伝えるプロモーション事業

地元の学生との新商品開発プロジェクト

地元の学生の視点を加えて商店街の名物となる新商品を開発し、新しい魅力を付加させる。



特産品のブランド化とネット販促

特設HPやSNSを活用した特産品ブランドの広報・販促により、域内外のさまざまな消費者への魅力発信を狙う。



観光資源を活かした商材開発事業

地元とコラボレーションして商品開発

地元の生産者と名産品を活用した商品開発を実施し、地域や商店街の魅力を消費者へ発信する。



例) 地元の名産果物を活用

地元有名人にちなんだブランド化で商品開発

地元の有名人に関する内容を活用して商品を開発し、地域内での話題作りを行う。例えば、地元の戦国武将を活用し、武将の肖像などを切り口に商品開発を進める。



例) 地元の戦国武将を活用した商品開発

その他『取組事例』をホームページで多数公開中!!

がんばろう！商店街 公式サイト

がんばろう！商店街事務局

URL

<https://gotoentry.meti.go.jp/>

公式サイトにて募集要領等のダウンロードや応募申請が可能です。

QRコード
読み取りはコチラ



コールセンター

0120-339-510

お問合せ時間

10:00~18:00 (土日祝日除く)